



平成30年5月15日

各 位

会社名 株式会社 岐阜造園
代表者名 代表取締役社長 小栗 達弘
(コード番号 1438 名証第二部)
問合せ先 取締役管理部担当 舟橋 恵一
(TEL 058-272-4120)

第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成29年11月14日に公表いたしました平成30年9月期第2四半期（平成29年10月1日～平成30年3月31日）の個別及び連結の業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績予想数値と実績値との差異 (平成29年10月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,886	百万円 170	百万円 171	百万円 116	円 銭 80.11
今回実績値(B)	2,195	237	240	156	108.05
増減額(B-A)	308	66	68	40	—
増減率(%)	16.4	39.2	39.9	34.9	—
(参考) 平成29年9月期第2四半期実績	2,111	190	215	139	101.19

2. 平成30年9月期第2四半期の個別業績予想数値と実績値との差異 (平成29年10月1日～平成30年3月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,358	百万円 146	百万円 99	円 銭 68.62
今回実績値(B)	1,547	209	136	94.33
増減額(B-A)	188	62	37	—
増減率(%)	13.9	42.8	37.5	—
(参考) 平成29年9月期第2四半期実績	1,491	195	127	92.57

3. 差異が生じた理由

平成30年9月期第2四半期累計期間の業績につきましては、公共公園・リゾートホテル等の大型物件が予想以上に獲得できたこと、大手ハウスメーカーの分譲地案件が想定以上に前倒しになったこと等により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を上回る結果となりました。

なお、平成30年9月期通期業績予想等につきましては、修正が必要となる場合は速やかに公表いたします。

以 上